

しずおか市議会

& YOU

【アンドユー】

11

月定例会号

2025.2.1

こんにちは。「静岡市議会だより」です。

[NO.93]

みんなでつくる、
しずおかの
ミライ。

「市議会」って
どんなイメージですか？

「難しそうでよくわからない……。」という方も多いのではないのでしょうか。市議会では、みなさんが選んだ議員が集まって、暮らしに関わる大切なことを話し合っていて決めています。議員は、みなさんから寄せられる「静岡市をもっと住みやすく、素敵なまちにしたい!」という声に耳を傾けながら、日々活動しています。そこで、市議会だよりでは、市民のみなさんと一緒にしずおかのミライを作っていくというメッセージを、タイトル「しずおか市議会 &YOU」に込め、暮らしに身近な話題として市議会の取組をお届けします。

表紙の撮影場所：駿府城公園 紅葉山庭園 立礼席

特集

令和6年11月定例会で
こんなことを話し合っていました

市議会の広報活動に関する
アンケート調査を行いました



防災

災害時における 応急給水への対応は

公明党 加藤 博男

Q 水道管路の耐震化率が100%になるまでに大規模災害が発生し、給水車が何台あっても足りない状況等が想定されるが、災害時の応急給水をどう対応するのか。

A 給水車に頼らず、災害時に3日分の水を供給できるよう12中学校区を賄う配水池に給水栓等を設置する。併せて地域の会合や防災訓練時に配水池の水の活用を周知していく。



こども

子どもの送迎支援の利用状況は

志政会 児嶋 喜彦

Q 仕事などで保育施設への子どもの送迎が難しい場合、静岡市ファミリー・サポート・センターを活用し、保育施設への送迎を依頼できるが、送迎支援の利用状況は。

A センターは、会員間で保育施設への送迎や子どもの預かりなどを有償で助け合う仕組みであり、5年度は全利用件数が7,251件で、保育施設への送迎は2,235件であった。



産業

静岡市の伝統工芸産業への支援を

街づくり研究会 天野 正剛

Q 本市には、井川メンパをはじめ、伝統ある工芸品が数多くある。販売機会の確保への取組はどのようなか。

A 駿府楽市や匠宿での販売、全国的な展示会出店などへの支援を継続していく。また、通販サイト「駿河トラッド」への支援も行っている。今後も市内外に向けて魅力を広め、潜在需要の開拓を見据え、支援していく。



まち

市民意見を反映した 城北公園の再整備を

創生静岡 安竹 信男

Q 城北公園は多くの市民に親しまれているが、樹木の老朽化が進むなど、市民の声を取り入れた再整備が必要と考える。今後の進め方は。

A 施設の老朽化や樹木に関する課題や市民からの利便性向上等の要望を踏まえ、再整備案を示した。令和6年10月のアンケートでは、8割以上の賛同と多様な意見が寄せられた。意見の分析と集約を進め、魅力ある公園を目指す。



漁業

今後の漁業振興の取組は

自民党 島 直也

Q 漁業を取り巻く環境は大変厳しい状況にある。水産資源や担い手の確保が必要と考えるが、今後の市の取組は。

A 本市の漁業を持続可能な産業としていくため、ICT等を活用したスマート漁業の取組により効率化や付加価値向上を図る。また、栄養塩の水産資源に及ぼす影響についても検討を進めている。



共生

ジェンダー平等と 多様な生き方の尊重を

緑の党 松谷 清

Q ジェンダー平等と多様な生き方の尊重が求められる中、選択的夫婦別姓の法制化、性的少数者の婚姻及びパートナーシップ宣誓制度についての市の考えは。

A 選択的夫婦別姓の法制化及び性的少数者の婚姻は、国において検討が進められるべきものとする。宣誓制度は、今後も継続し、適用される行政サービスの拡充に努める。



治水

駿府城外堀の 貯水機能活用の可能性は

自民党 丹沢 卓久

Q 本市は水害対策として、遊水地や小学校などへの雨水貯留施設の整備を進めているが、さらなる対策が求められる。駿府城外堀の活用の可能性はどうか。

A 新たな施設の整備には費用を要することから、既存施設の活用は有効な対策である。外堀の歴史的価値や農業用水としての利用を考慮し、関係部署と調整し、可能性を検討する。



ファミリー・サポート・センターの利用の様子



井川メンパ



まち

高部生涯学習交流館建設に 住民意見の反映を

自民党 山本 昌輝

Q 高部生涯学習交流館の建設事業が進行中だが、設計案に地元住民の意見が十分反映されていないとの懸念がある。住民意見への対応と今後のスケジュールはどのようなか。

A 地元ワークショップや説明会を通じ寄せられた「広いホール」や「富士山の眺望」などの意見を、設計に反映できるか検討し、9年度中の開館を目指していく。



用宗漁港



観光

三保真崎グラウンドゴルフ場の 課題の取組は

共産党 内田 隆典

Q 利用者から、トイレの水洗化や休憩所の改善などの要望があがっている。施設の利用状況と設備の老朽化等に伴う課題への取組は。

A 来場者は平成27年度をピークに減少し、令和5年度は過去最少となった。設備の老朽化、天候や潮位の影響等の課題を踏まえ、年内に利用者アンケートを実施し、利用環境の向上につながる整備・運営を行っていく。

Questions & Answers

知りたい×ギカイ！

個人質問

市の課題やまちを良くするアイデア、
みなさんからの声や議員の思いを伝えます。

個人質問実施日：令和6年11月28日・29日

質問の一部を抜粋してお知らせします。



医療

清水病院の実質黒字達成の 可能性と取組は

自民党 堀 努

Q 清水病院が地域医療の中核として役割を果たし続けるために、8年度末の実質黒字達成の実現可能性と達成への取組はどのようなか。

A 5年度は約12億円の実質赤字であり、8年度末の黒字化達成は困難。専門家の助言を受け、患者増の取組や患者ニーズを踏まえた病棟運用を進める。また、プロジェクトチームによる業務改善を進め早期黒字化を目指す。



福祉

動物愛護センターの 今後の整備方針は

創生静岡 石井 孝治

Q 動物愛護センターは、建設から長期間が経過し、老朽化が進んでいる。また、現在の動物愛護や啓発活動などの目的や取組に適していない。今後のあり方と市の整備方針は。

A 現在の施設は「人と動物の共生する社会」の実現に向けた事業展開にふさわしい状況ではないため、抜本的な対応が必要である。6年度中に再整備などの方針を決定する。



まち

静岡都心地区への 商業集積の継続を

共産党 寺尾 昭

Q 宮川・水上地区のまちづくりを進める中で、これまで静岡都心地区への商業集積を進めてきた本市の商業政策を転換していくのか。

A 静岡都心地区においては、静岡都心地区まちなか再生指針を踏まえたまちづくりをさらに進め、その方向性に沿って、今後も魅力ある都市空間のもと、多くの人を惹きつける商業環境を形成していく。



経済

住宅リフォーム助成制度の創設を

共産党 杉本 護

Q 経済対策、建設業者の育成を目的とした、市産材の活用などの条件を付けない住宅リフォーム制度の創設を提案するが、市の考えは。

A 地域経済を活性化させるには、成長支援や、人材育成等の企業の稼ぐ力を引き出す支援に、適時適切に総合的に取り組むことが重要である。よって現時点では、住宅リフォームに限定した助成制度を創設する考えはない。



スポーツ

企業版ふるさと納税による くふうハヤテ支援

自民党 池谷 大輔

Q くふうハヤテとの連携事業のために寄せられた企業版ふるさと納税について、球団の希望に沿った活用が必要と考える。今後、どのような取組を行っていくのか。

A ホームゲームへの来場を促す取組などのソフト面を中心に、ちゅ〜るスタジアムの機能向上などハード面や経営面の支援にも活用し、くふうハヤテが掲げる目標に共に挑んでいく。

令和7年度に向け、新たなチーム組織を設置

1 新たなチーム組織の設置

令和6年度から、縦割り組織にありがちな組織の横の連携不足に陥ることなく、複数の局等の連携が必要な課題に迅速かつ総合的に対応するため、「チーム組織」を設置しています。

これは、定期的な組織機構改編や異動時期を待たずとも、特定のプロジェクトの目的や内容に応じて、適宜、各局部課から横断的に職員を集め、柔軟にチームを編成するものです。

本日（12月24日）現在、17のチーム組織を設置しています。（別紙参照）

最近、次の3つのチーム組織を設置しました。

- ① 学校の「部活動」から「地域クラブ」への転換を図るための「しずおか地域クラブ活動推進プロジェクトチーム」
- ② 市立清水病院の業務フローの見直し・効率化を図るための「清水病院業務改善プロジェクトチーム」
- ③ 森林が持つ公益的機能を高め、森林整備行政から森林環境行政への転換を図るための「森林経営管理プロジェクトチーム」

3つのチーム組織の概要は、次のとおりです。

2 しずおか地域クラブ活動推進プロジェクトチーム

中学校の部活動は、少子化に伴う部員数や部活動数の減少、教員の働き方改革の必要性の高まりなどから、持続可能とは言えない状況です。

国も令和5年から7年までを「改革推進期間」と位置づけ、活動の場を部活動から地域のクラブ活動へ移行する方針を示しています。

そこで、静岡市も、部活動を所管する教育委員会が、部活動に代わる地域クラブ活動の創設を検討してきました。

教育委員会では、これまで、令和8年8月から休日、令和12年8月から平日・休日とも地域クラブに展開することを目標に実証事業等を行ってきました。しかし、この取組では、令和12年8月まで平日と休日の活動が異なることになってしまいます。

現状の課題を解決し、中学生がスポーツや文化芸術活動に気軽に親しむ機会を持続的に確保するための道筋を早急に確立し、市民の皆様に考え方や予定を早期にお知らせする必要があります。そのためには、学校関係者だけではなく、地域の人材等を最大限活用し、スポーツや文化芸術活動の新しい環境を整えるとともに、教育委員会のみで取組を進めるのではなく、スポーツ、文化、生涯学習等を担当する様々な部署が一体となって取組を進めていくことが必要です。

次項あり

そこで、庁内一体となって検討を進めていくため、市長部局（総合政策局）を中心とした「しずおか地域クラブ活動推進プロジェクトチーム」を設置しました。

なお、地域クラブへの転換の基本的な考え方と予定については、令和7年1月に公表する予定です。

設置日	令和6年11月20日
チームリーダー	企画課長（総合政策局）
主な取組内容	部活動から地域クラブへの転換に向けた体制整備
構成局	総合政策局（企画課）、市民局（生涯学習推進課）、 観光交流文化局（文化振興課、スポーツ振興課）、教育局（学校教育課）
取りまとめ課	総合政策局 企画課

3 清水病院業務改善プロジェクトチーム

令和5年度の決算における市立清水病院の実質赤字は約12億円でした。また、本年度の決算見込みにおいては、実質赤字額が増大するという厳しい状況にあります。

これからの清水地域の医療を守っていくためには、市立清水病院の経営を続けることが必要ですが、これまでの延長線上の取組では経営を続けることはできません。強い危機意識をもって、現実を直視した抜本的な対策を計画的かつ迅速に進めることが何よりも重要です。

このため、経営改善の一環として、まず、早急に実施することができる内容である、煩雑化した看護記録や入退院に関する手続きの解消、医療DXを含めた業務フローの改善などに取り組むための「清水病院業務改善プロジェクトチーム」を設置しました。

設置日	令和6年12月10日
チームリーダー	財政局次長（財政局）
主な取組内容	・看護記録等、記載項目及び記載内容の再構築 ・入院及び外来業務フローの作成とそれに伴う業務の見直し ・業務の見直しによる各種マニュアルの改訂 ・依頼書やサマリ等の文書管理運用の見直し
構成局	総合政策局（企画課、DX推進課）、 保健福祉長寿局（保健衛生医療課）、 清水病院（地域医療支援室、教育研修・病院事業管理室、清水病院事務局（病院経営企画課、医事課））
取りまとめ課	総合政策局 企画課

次項あり

4 森林経営管理プロジェクトチーム

静岡市の森林は市域の76%を占め、豊かな自然環境を育み、防災・環境保全において極めて重要な役割を果たしています。近年は、適正に管理されていない森林が多くあります。このままでは、気候変動に伴う集中豪雨や台風の影響により、今後、山地災害は頻発化・激甚化するおそれが高い状態です。このため、公益的機能を担う森林において、山地災害の防止の観点から森林の保水力や土壌保持力の維持増進が必要となっています。また、脱炭素の観点からもCO2吸収力の向上が必要となっています。

このような状況を踏まえ、市内森林を、「森林の有する公益的機能の高度発揮を目指す環境林」と「森林の有する公益的機能に配慮しつつ、木材生産を主体として資源の循環利用を行う循環林」に区分し、区分に応じた森林経営管理を新たに進めていきます。

このため、「森林経営管理プロジェクトチーム」を設置しました。

（注：環境林と循環林の区分は、静岡市の造語です。）

設置日	令和6年12月18日
チームリーダー	環境政策監（環境局）
主な取組内容	・ 森林経営に係る現況の把握や課題の洗い出し ・ 取組内容の検討のほか、森林経営管理方針の策定
構成局	環境局（環境共生課、GX推進課）、総合政策局（企画課）、 経済局（森林政策課、中山間地振興課）
取りまとめ課	環境局 環境共生課

【参 考】 令和6年12月24日現在のチーム組織一覧（別紙参照）

担 当

- ① チーム組織について： 総務課(054-221-1004)
- ② しずおか地域クラブ活動推進プロジェクトチーム： 企画課（054-221-1612）
- ③ 清水病院業務改善プロジェクトチーム： 企画課（054-221-1002）
- ④ 森林経営管理プロジェクトチーム： 環境共生課（054-221-1466）

令和6年度チーム組織一覧（令和6年12月24日現在）

No.	チーム名	チームリーダー	チーム員の所属（◎は所管局、○は取りまとめ課）	令和6年度の主な取組内容
1	業務見直し・効率化プロジェクトチーム	総務課長	◎総務局（○総務課） 総合政策局（企画課）、財政局（財政課）	・既存事業の廃止や見直しによるムダの削減
2	アリーナと東静岡のまちづくりプロジェクトチーム	総合政策局次長	◎総合政策局（○社会共有資産利活用推進課、企画課） 観光交流文化局（○スポーツ振興課、文化振興課、スポーツ交流課）、経済局（産業振興課、商業労政課）、都市局（都市計画課、景観まちづくり課、交通政策課、建築総務課、公共建築課、設備課）、建設局（道路計画課）	・アリーナ基本計画の策定 ・有識者、民間事業者ヒアリング ・東静岡のまちづくり（東静岡地区まちづくり協議会の運営）
3	移住推進プロジェクトチーム	企画課 移住・SDGs 推進担当課長	◎総合政策局（○企画課、DX推進課） 総務局（東京事務所）、各区役所（地域総務課）、保健福祉長寿局（地域包括ケア・誰もが活躍推進本部）、子ども未来局（子ども未来課、青少年育成課）、経済局（産業基盤強化本部、商業労政課、中山間地振興課）、都市局（住宅政策課）、人事委員会事務局（人事委員会事務局）	・移住者住宅確保応援補助金の創設 ・移住者向けPR冊子の内容検討 ・先進事例の調査 ・ライフステージを見据えた移住支援について、検討・議論の実施
4	資産有効活用プロジェクトチーム	社会共有資産利活用推進課長	◎総合政策局（○社会共有資産利活用推進課、企画課） 危機管理局（危機管理課）、財政局（管財課）、各区役所（地域総務課）、観光交流文化局（スポーツ振興課）、子ども未来局（こども園課）、経済局（商業労政課）、教育局（教育総務課、教育施設課）	・民間企業マッチングに関する課題解決の検討・ヒアリング実施 ・企業誘致に関する跡地活用の調整・検討 ・跡地活用に関する地元・関係者説明等の実施 ・売却及び賃貸借の手続きに関する庁内調整・実施
5	ふるさと納税推進プロジェクトチーム	財政課 資金担当課長	◎財政局（○財政課） 総務局（広報課、東京事務所）、総合政策局（企画課）、観光交流文化局（観光政策課）、経済局（産業政策課、産業振興課、商業労政課、清水みなと振興課、農業政策課、水産振興課、中山間地振興課）	・ふるさと納税返礼品の新規開拓・開発 ・効果的な広報、企業へのアプローチを検討・実施
6	新共助社会づくりチーム	市民自治推進課長	◎市民局（○市民自治推進課） 危機管理局（危機管理課）、各区役所（地域総務課）、保健福祉長寿局（地域包括ケア・誰もが活躍推進本部、福祉総務課、障害福祉企画課、高齢者福祉課）、子ども未来局（子ども未来課、青少年育成課）、教育局（教育総務課）	・自治会等地域団体の負担軽減等の課題解決に向けた調査及び研究の継続 ・DXを活用した自治会等活動支援システムの構築
7	日本一留学生が住みやすいまちプロジェクトチーム	観光交流文化局次長	◎観光交流文化局（○国際交流課、観光政策課） 市民局（市民自治推進課、生涯学習推進課）、各区役所（地域総務課、戸籍住民課、保険年金課）、経済局（商業労政課）、都市局（住宅政策課）	・留学生の実態、本市における留学生支援の現状及び課題の整理 ・留学生の転入から就職までの対応策の検討
8	新観光地域づくりプロジェクトチーム	観光政策課長	◎観光交流文化局（○観光政策課、文化財課） 環境局（環境共生課）、経済局（商業労政課、中央卸売市場、BX推進課、清水みなと振興課、農業政策課、農地利用課（農業委員会事務局併任）、中山間地振興課）、都市局（交通政策課、開発審査課、清水まちづくり推進課、公園建設管理課）	・日本平・久能周辺の観光地域づくり ・クルーズ船受け入れ体制の構築 ・ガストロノミーツーリズムの推進
9	プロ野球球団連携推進プロジェクトチーム	スポーツ交流課長	◎観光交流文化局（○スポーツ交流課、スポーツ振興課） 総合政策局（企画課）、清水区役所（地域総務課）、経済局（産業政策課、農業政策課、農地利用課（農業委員会事務局併任））、都市局（都市計画課、開発審査課）、建設局（道路計画課）、教育局（学校教育課）	・ちゅ～るスタジアム清水の施設整備や交通対策等の調整 ・球団を活かした庁内連携事業の検討・実施
10	日本一子育て・教育環境がよいまちプロジェクトチーム	子育て教育政策監	◎子ども未来局（○子ども未来課、全課） 市民局（男女共同参画・人権政策課）、保健福祉長寿局（障害福祉企画課、障害者支援推進課）、経済局（商業労政課）、都市局（清水まちづくり推進課）、教育局（全課）	・令和7年度以降に取り組むべき事業の検討 ・先進事例の調査 ・令和6年度予算計上事業の実施・進捗確認
11	産業基盤強化プロジェクトチーム	産業基盤強化本部長	◎経済局（○産業基盤強化本部、農業政策課、農地利用課（農業委員会事務局併任）） 都市局（都市計画課、開発審査課）	・個別の開発相談、立地相談案件における課題解決に向けた取組の検討・実施 ・企業立地推進に係る基準・運用の見直し ・企業立地用地の確保に向けた施策の検討
12	三保スカイ・イノベーションプロジェクトチーム	BX推進課長	◎経済局（○BX推進課、産業政策課） 危機管理局（危機管理課）、観光交流文化局（観光政策課、文化財課）、環境局（環境共生課）、都市局（都市計画課）、消防局（警防課）	・多面的な利活用可能性についての検討・調整 ・利活用に係る規制等の条件整理、対応に係る調整
13	住みたい家に住めるプロジェクトチーム	住宅政策課長	◎都市局（○住宅政策課、都市計画課、建築安全推進課） 財政局（税制課、固定資産税課）、市民局（市民自治推進課）、保健福祉長寿局（地域包括ケア・誰もが活躍推進本部、福祉総務課）、経済局（中山間地振興課）	・流通空き家の活用施策検討 ・空き家を流通させるための施策検討 ・空き家の発生抑制に向けた施策検討
14	上下水道経営管理チーム	上下水道経営企画課長	◎上下水道局（○上下水道経営企画課、上下水道経理課、お客様サービス課、水道計画課、水道建設・維持課、下水道計画課、下水道建設課、下水道施設課） 総合政策局（DX推進課）	・既存計画の検証・見直し、財務分析、新技術の活用、官民連携 ・外部アドバイザーを招へいし、外部の「知」を活用
15	しずおか地域クラブ活動推進プロジェクトチーム	企画課長	◎総合政策局（○企画課） 市民局（生涯学習推進課）、観光交流文化局（文化振興課、スポーツ振興課）、教育局（学校教育課）	・地域クラブへの転換に向け、運営方法や実施内容等を検討 ・運営団体や指導者の確保、学校施設等の活動場所の確保に向けた対応
16	清水病院業務改善プロジェクトチーム	財政局次長	◎総合政策局（○企画課、DX推進課） 保健福祉長寿局（保健衛生医療課）、清水病院（地域医療支援室、教育研修・病院事業管理室、清水病院事務局（病院経営企画課、医事課））	・看護記録等、記載項目及び記載内容の再構築 ・入院及び外来業務フローの作成とそれに伴う業務の見直し ・業務の見直しによる各種マニュアルの改訂 ・依頼書やサマリ等の文書管理運用の見直し
17	森林経営管理プロジェクトチーム	環境政策監	◎環境局（○環境共生課、GX推進課） 総合政策局（企画課）、経済局（森林政策課、中山間地振興課）	・森林経営に係る現況の把握や課題の洗い出し、取組内容の検討（森林経営管理制度、持続可能な森づくり、森林カーボンプレジット、森林環境譲与税及び森林再生プラットフォームの構築に関する取組など） ・森林経営管理方針の策定

清水病院業務改善PTの今後の進め方

アクション		R 7 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 8 1月	2月	3月										
1 地域ニーズを踏まえた清水病院としての役割を見直し、医療体制の転換等を検討・実施 【経営計画の見直し】	(1)【進む方向性の院内一致】 ケアミックス導入等における採算性を含めた方向の検討（導入の方向性の検討） →今後清水病院の方向性の決定 ※清水医療圏における清水病院の役割 →地域ニーズにあった病床転換の検討	経営計画案の検討・病院の方向性 ケアミックス等採算性を含めた検討			病棟再編 ※現在の看護師での 暫定編成				経営計画計画 (案)の調整		令和8年度に向けた 病棟再編案の作成 (市長説明・院内周知含む)															
	(2)【経営計画策定スケジュール】 R 8～R11の経営計画をR 7年度中に策定し、 現経営計画は廃止 (院内での了承及び市長の了承は必要)	1月～3月中旬 病院及びPT内で清水病院の方向性の検討 →資料説明・院内説明と合意形成			院内 病床機能転換への準備		4月中旬 市長説明 ※松本Dr 同席		病床削減の ための協議		7/10 地域医療 構想調整 会議		9月 経営 計画 (案) の 院 内 説 明		局内調整重要政策(副市長)協議		パブコメの実施		経営会議		政策法務委員会		条例改正		議会報告	
2 赤字解消のための対策を検討・実施 【一般会計からの補助金削減】	(1)経営改善計画に基づく診療科分析取組状況 →収支状況＋今後の目標設定 →収支均衡を目指す	診療科ごとの収支 状況分析資料作成		2/12 2/26 診療科ヒアリング実施 ※松本先生同席		3月中旬 まで 今後の取組内容の決定 診療科ヒアリングを踏まえ、		4/1～ 各診療科ごと取組状況の実施									毎月月末 病院長による各診療科ごと取組実施状況の進捗管理の実施				9月 (PTへ) 中間 報告 の実施		1月 (PTへ) 最終 報告 書の 作成		2月以降 PT及び市長へ 報告	
	(2)同規模病院及び看護師数の比較検討	1月下旬まで 検討結果の共有					4月中旬 市長説明 ※松本Dr 同席																			
	(3)先進病院（黒字病院）への視察	視察病院の選定					4月～5月 病院視察の実施		6月以降 病院視察を踏まえた経営計画の策定案の作成																	
	(1)医療従事者（特に看護師）の採用及び離職防止対策の検討 →環境改善及び不満解消対策	1月下旬まで 職場環境アンケートの集計、分析と共有		2月～ 報告内容から実施可能な改善事項を抽出		※適宜進捗報告の実施				9月 中間 報告 の実施		※年末まで改善業務の継続		1月 最終 報告 書の 作成		2月以降 PT及び市長へ 報告										
3 看護師不足解消対策 【働きやすい職場環境を目指した業務改善を検討・実施（医師・看護師確保）】	(2)医療従事者（特に看護師）の採用及び離職防止対策の検討→採用対策	R6～7年度(継続) 看護師斡旋業者へ依頼																								
	1月～2月 県内看護専門学校への訪問									6月～7月 県内看護専門学校への訪問								1月～2月 県内看護専門学校への訪問								
	2月就職合同説明会									7月就職合同説明会								1月～2月 就職合同説明会								
	R6～R7年度(継続) インターンシップの受入																									